

工 事 成 績 主 観 点 に つ い て

1 工 事 成 績 主 観 点

工事成績による主観点は、審査基準日（毎年12月31日：検査日）直前3年間の対象工事成績点数を次式により加重平均した値に基づく次表による主観点をもって評定する。（ただし、平成24年度は1年間の評定点、平成25年度は2年間の評定点、平成26年度から直前3年間の評定点とする。）

$$\text{加重平均値 (※)} = \frac{\{\log(\text{請負額1}) \times (\text{工事成績1}) + \dots + \log(\text{請負額n}) \times (\text{工事成績n})\}}{\{\log(\text{請負額1}) + \dots + \log(\text{請負額n})\}} \quad (\text{注: 請負額は10万円で除した数値を使用})$$

※工事規模に応じて成績点に重み付けをした平均値。（単純平均値とは一致しない）

工事成績主観点表（評定点の下限は「以上」、上限は「未満」）

評定点	～50	50～55	55～60	60～65	65～70	70～75	75～80	80～85	85～
主観点	－40	－30	－20	－10	0	10	20	30	40

2 計算例

(1) 各工事毎の $\log(\text{請負額}/10\text{万円})$ [C] 及び $(\text{工事成績}) \times \log(\text{請負額}/10\text{万円})$ [D] を算出し、それぞれの各工種毎の合計値を求める。

工 事 実 績				計 算	
工 種	工事名	請負額 [A]	工事成績 [B]	$\log[A/10\text{万円}]$ [C]	$B \times C$ [D] ※
土木一式及び下水道	ア工事	1,000,000円	75.0	1.0000	75.000
土木一式及び下水道	イ工事	10,000,000円	70.0	2.0000	140.000
土木一式及び下水道	ウ工事	100,000,000円	65.0	3.0000	195.000
				合計 6.0000	合計 410.000
水道施設	オ工事	30,000,000円	65.0	2.4771	161.013
水道施設	カ工事	80,000,000円	75.0	2.9031	217.732
				合計 5.3802	合計 378.745

(2) (1) で求めた工種毎の [D] の合計値を [C] の合計値で割り、加重平均値を求める。

工 種	[C] の合計値	[D] の合計値	加重平均値 [D] の合計値/[C] の合計値
土木一式及び下水道	6.0000	410.000	68.333
水道施設	5.3802	378.745	70.396

(3) 1の工事成績主観点表により、工事成績主観点を求める。

工 種	加重平均値	工事成績主観点
土木一式及び下水道	68.333 →	0点
水道施設	70.396 →	10点

※ 計算における有効桁数は15桁で行っているため、記載数値を計算した結果と一致しないことがある。